

事務事業名	公的病院運営費補助事業				担当	健康福祉部 健康増進課 健康支援係			
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり				増補版施策名	III-1 芳賀日赤との連携強化による地域医療の充実		
施策名	7	地域医療体制の充実				☐ 実施計画上の主要事業			
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略					事業期間	☐ 単年度のみ		
法令根拠	真岡市公的病院運営費補助金交付要綱						☒ 単年度繰返（開始年度 平成27 年度～）		
予算科目	1. 一般会計		4. 衛生費	1. 保健衛生費	1. 保健衛生総務費		☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	市民が安心できる地域・救急医療体制の充実を図るため、芳賀地区広域行政事務組合との連携のもと、芳賀赤十字病院の機能強化の支援を行っているが、市が救急告示病院、周産期医療など不採算医療等の機能を担う公的病院に対し助成を行った場合に、特別交付税が措置される制度を活用し、更なる地域医療の確保、充実を図るために助成を行う。								
	公的病院への助成期間は平成27年度から5年間であった。								
	助成額は国の基準とし、各市町の負担割合は、病院の前年度患者割り								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 特別交付税交付割合 8/10、さらに、財政力補正により真岡市の場合交付税交付割合4/10 負担割合は芳賀都市町村会で決められており、芳賀日赤からの請求により助成するもの 2年度計画 H31年度と同様 特別交付税交付割合に変更がある場合は、芳賀都市町村会で協議する。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)
	ア 公的病院数	か所	1	1	1	1	1
	イ 補助金額	千円	68,455	73,197	79,868	90,103	90,103
	ウ						
	エ						
	オ						
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 公的病院	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)
	ア 公的病院数	か所	1	1	1	1	1
	イ						
	ウ						
	エ						
	オ						
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 機能強化が図られる。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)
	ア 公的病院数	か所	1	1	1	1	1
	イ						
	ウ						
	エ						
	オ						
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 更なる地域医療の確保、充実を図る。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)
	ア 救急車、救急病院の対応満足度	%	74.2	74.5	82.1	82.1	82.1
	イ						
	ウ						
	エ						
	オ						

(2) 総事業費の推移		単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)
投入量	事業費 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	68,455	73,197	79,868	90,103
		事業費計（A）	千円	68,455	73,197	79,868	90,103
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	10	10	10	10
		人件費計（B）	千円	42	42	40	40
		トータルコスト(A)+(B)	千円	68,497	73,239	79,910	90,143

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか。	H27.5 芳賀赤十字病院から、芳賀都市町村会へ公的病院等への助成に関する特別交付税措置の説明。 H27.7 芳賀都市町村会定例会にて、助成決定。 H27.8 芳賀赤十字病院から「病院運営費に対する助成のお願い」の支援要請。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは 5 年前と比べてどう変わったのか？	H27年度 特別交付税割合10/10、真岡市負担割合56.9% H28年度 特別交付税割合8/10×財政力補正で4/10 真岡市負担割合57.0% H29年度 特別交付税割合8/10×財政力補正で4/10 真岡市負担割合57.3% H30年度 特別交付税割合8/10×財政力補正で4/10 真岡市負担割合57.7% H31年度 特別交付税割合8/10×財政力補正で4/10 真岡市負担割合57.7%
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	